

平成24年度 各会計 決算審査のあらまし



9月20日の本会議において、決算特別委員会を設置し、平成24年度各会計決算の審査を付託しました。

引き続き委員会を開会し、委員長、副委員長および理事を選出しました。

▽委員 議長および議員 選出監査委員を 除く全議員

▽委員長 伊藤 昌宏

▽副委員長 あくつ 広正 大倉 たかひろ

▽理事 須貝 行宏 鈴木 ひろ子

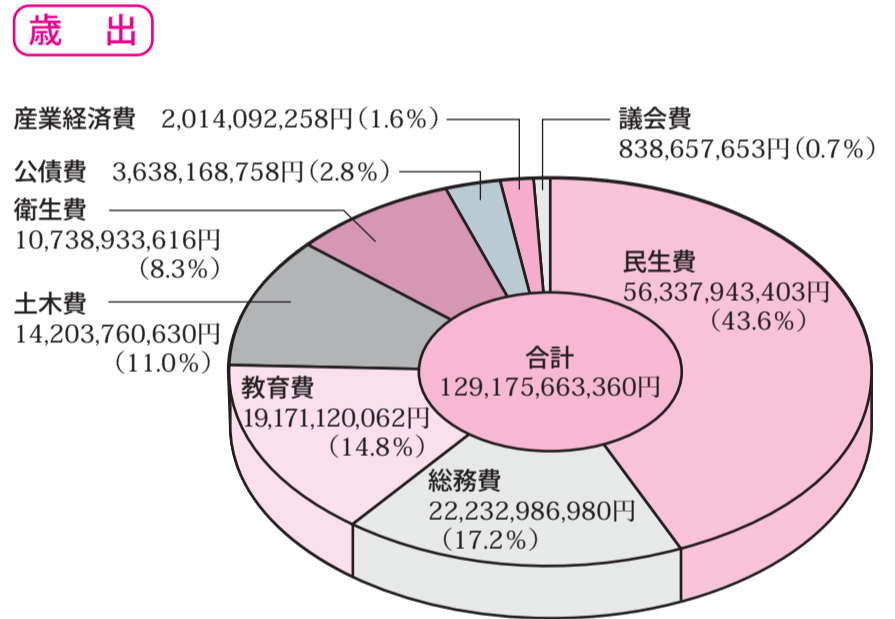
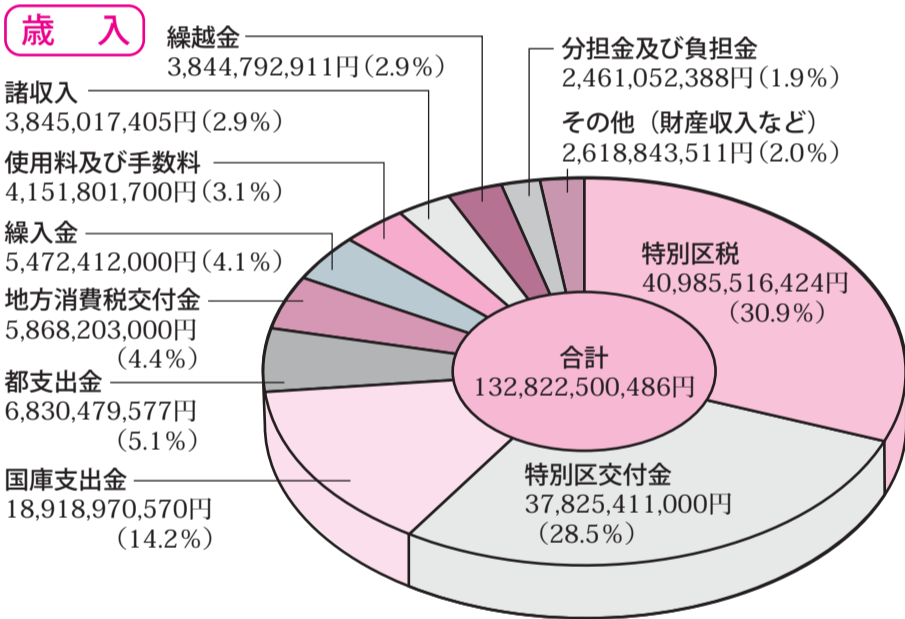
委員会での審査は10月2日から10月16日までの計7日間行われました。慎重審査ののち、最終日10月16日には、各会派より意見表明が行われ、採決の結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計は賛成多数で認定すべきものと決定し、10月21日の本会議で認定しました。

**決算特別委員会
を設置**

平成24年度 決算の概要

会計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越
一般会計	1,328億 2,250万 486円	1,291億 7,566万 3,360円	36億 4,683万 7,126円
国民健康保険事業会計	388億 2,744万 9,478円	372億 9,462万 9,123円	15億 3,282万 355円
後期高齢者医療特別会計	68億 8,861万 9,982円	68億 1,749万 27円	7,112万 9,955円
介護保険特別会計	200億 4,425万 7,772円	198億 6,978万 9,313円	1億 7,446万 8,459円

一般会計歳入歳出決算内訳



**決算
特別委員会
総括質疑**

決算特別委員会の7日目に、各会派を代表して10人の委員が、各会計歳入歳出決算の全般にわたる総括質疑を行いました。以下、概要をお知らせします。

渡辺 裕一 委員(自民)

1 観光(観光施策の意義と期待する効果、品川にふさわしい都市型観光、都のプロモーションとの連携しながら観光協会の役割、食文化としながわ観光、水族館のあり方と事業展開、今後の花火大会の展開等)について

本多 健信 委員(自民)

1 オリンピック・パラリンピック開催に向けての取り組み(スポーツ課の設置等)について

2 東品川船舶中継所(用途制限の撤廃等)について

3 国際交流(継続した都市交流の工夫等)について

4 まちづくりについて

塚本 よしひろ 委員(公明)

1 在宅子育て支援対策(親子ひろば等の不足とその解消策、児童センターの運営等)について

2 特別支援教育(教育委員会と小中学校が担う役割、通級学級に通う児童・保護者の負担、特別支援教育の充実に向けた人材の確保等)について

若林 ひろき 委員(公明)

1 中小企業の支援(区内産業の状況融資あっせん制度の成果と課題、産業振興会議の設置、公共事業の区内事業者への発注等)について

2 空き家対策(空き家解消に向けた取り組み、老朽空き家の対策等)について

向 めぐ美 委員(民・改)

1 女性への支援(妊婦健康診査の改善策、B型肝炎予防接種の公費助成、寡婦控除のみなし適用の実施等)について

2 国際都市品川(サイン表示板の英語表記の対応、分煙に向けたマナー向上対策等)について

石田 ちひろ 委員(共産)

1 防災対策(補助29号線の概要、都の延焼シミュレーションの条件と結果、各指定地域の焼失棟数と防災効果、耐震フレーカーの設置助成、街頭消火器の増設、スタンドパイプの増設と訓練実施、上下水道の耐震化等)について

南 恵子 委員(共産)

1 公有地の有効活用(区内公有地の所在と面積、待機児童解消に向けた区立認可保育園増設の考え方、建設予定の特養ホームの概要、特養ホームの増設計画、旧在原第四中学校の跡地活用、障害者就労施設の開設計等)について

鈴木 博 委員(み・無)

1 風しん対策(未抗体者のワクチン費用の助成等)について

2 B型肝炎(定期接種化に向けた取り組み、区独自のワクチン助成の創設等)について

3 食物アレルギー対策(教職員の対応と研修の実施、初期対応の重要性とエビペンの使用等)について

吉田 あつみ 委員(み・無)

1 防災対策(地域防災計画見直しの背景とポイント、地域危険度測定調査のランキング結果等)について

2 教育(カリキュラム・マネジメントモデル校の取り組み、土曜日授業の展開等)について

木村 けんご 委員(民・改)

1 学校避難所の防災対策(小中学校の耐震化や非構造部材耐震化の進捗状況等)について

2 災害時のトイレ対策(避難者のトイレ対策、簡易トイレの備蓄状況等)について

3 災害情報の伝達方法と情報機器の配備状況について